

5-3 フォームを管理するformオブジェクト

5-4 フォームの各エレメントの詳細

08T4067L 横田翔

5-3-1 formオブジェクトのプロパティとメソッド

formオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
action	サブミットボタンがクリックされたときに実行するプログラムのURL。デフォルトではactionアトリビュートの値
elements	フォームに属するエレメントの配列
encoding	フォームのエンコーディング形式。デフォルトではenctypeアトリビュートの値
length	フォームに属するエレメントの数
method	フォームのデータを送る方法の指定。デフォルトではmethodアトリビュートの値
target	CGIプログラムから転送されたデータの表示先のウィンドウ。デフォルトではtargetアトリビュートの値

Formオブジェクトのメソッド

- ・Formオブジェクトの主なメソッドはsubmit()メソッドとreset()メソッド

メソッド: submit()

構文: formリファレンス.submit()

説明: submit()メソッドは、フォーム内のデータをサーバに転送。つまりサブミットボタンが押された場合と同じ動きをする。

メソッド: reset()

構文: formリファレンス.submit()

説明: reset()メソッドは、フォーム内のすべてのエレメントのデータをデフォルトに戻します。リセットボタンが押されたのと同じ動きをする。

5-3-2 formオブジェクトのイベントハンドラ

- ・formオブジェクトの主なイベントハンドラはonsubmitとonreset

●formオブジェクトの主なイベントハンドラ

イベントハンドラ	呼び出されるタイミング
onsubmit	フォームをサブミットするとき
onreset	フォームをリセットするとき

5-4 フォームの各エレメントの詳細

●フォームのエレメントのオブジェクト

オブジェクト名	説明
button	ボタン
checkbox	チェックボックス
radio	ラジオボタン
reset	リセットボタン
submit	サブミットボタン
text	テキストフィールド
hidden	非可視のテキストフィールド
password	パスワード入力用のテキストフィールド
textarea	テキストエリア
select	選択ボックス
option	選択ボックス内の項目

5-4-2 buttonオブジェクト

●buttonオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
name	buttonオブジェクト名。<input>タグのnameアトリビュートの値
value	ボタンに表示されている文字列。デフォルトでは<input>タグのアトリビュートの値

●buttonオブジェクトのメソッド

メソッド	説明
click()	ユーザがボタンをクリックしたときと同じ動作をする
blur()	フォーカスを外す
focus()	フォーカスを得る

●buttonオブジェクトのイベントハンドラ

イベントハンドラ	呼び出されるタイミング
onclick	ボタンがクリックされたとき
onblur	フォーカスを失ったとき
onfocus	フォーカスを得たとき

5-4-3 radioオブジェクトとcheckboxオブジェクト

●radioオブジェクトとcheckboxオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
checked	ラジオボタンがチェックされているかどうか。checkされていればtrue、されていなければfalse
defaultChecked	デフォルトでチェックがついているかどうか。<input>タグのcheckedアトリビュートの値
name	グループ名。<input>タグのnameアトリビュートの値
value	サーバに送られる文字列。デフォルトでは<input>タグのvalueアトリビュートの値

- radioオブジェクトとcheckboxオブジェクトのメソッドとイベントハンドラ
メソッドとイベントハンドラは前述のbuttonオブジェクトと同じものが用意されている。

5-4-4 textオブジェクト

●textオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
defaultValue	デフォルトでテキストフィールドに表示される文字列。<input>タグのvalueアトリビュートの値
name	textオブジェクト名。input>タグのnameアトリビュートの値
value	テキストフィールドに表示される値

●textオブジェクトのイベントハンドラ

メソッド	
select()	テキストフィールドの文字列を選択状態にする
blur()	テキストフィールドからフォーカスを外す
focus()	テキストフィールドのフォーカスを取得し、入力編集可能な状態にする

●textオブジェクトのイベントハンドラ

イベントハンドラ	呼び出されるタイミング
onblur	テキストフィールドからフォーカスが外れたとき
onchange	テキストフィールドからフォーカスが外れた場合に、テキストフィールド内の文字列が変更されていたとき
onfocus	テキストフィールドがフォーカスを得たとき
onselect	テキストフィールドのテキストが選択されたとき

5-4-5 selectオブジェクト

●selectオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
Length	選択項目 (optionオブジェクト) の数
name	selectオブジェクト名。<select>タグのnameアトリビュートの値
options	optionオブジェクトの配列
selectedIndex	選択されている項目の番号。複数の項目が選択されている場合には選択されている最初の項目の番号

●selectオブジェクトのメソッド

メソッド	説明
blur()	選択ボックスからフォーカスを外す
focus()	選択ボックスのフォーカスを取得

●selectオブジェクトのイベントハンドラ

イベントハンドラ	説明
onblur	選択ボックスからフォーカスが外れたとき
onchange	選択項目が変更されていたとき
onfocus	選択ボックスがフォーカスを得たとき

5-4-6 optionオブジェクト

●optionオブジェクトのプロパティ

プロパティ	説明
defaultSelected	<option>タグでselected属性が設定されていればtrue、そうでなければfalse
index	選択ボックス内の位置
selected	選択されていればtrue、選択されていなければfalse
text	選択項目として表示される文字列
value	<option>タグのvalue属性の値

コンストラクタによるoptionオブジェクトの生成

コンストラクタ: Option(text, value, defaultSelected, selected)

引 数: text _____ オブジェクトのtextプロパティの値
value _____ オブジェクトのvalueプロパティの値
defaultSelected _____ オブジェクトのdefaultSelectedプロパティの値
selected _____ オブジェクトのselectedプロパティの値

説 明: OptionコンストラクタはOptionオブジェクトを生成する。
引数は省略可能

宿題

- 名前、メールアドレス、ID番号をそれぞれ入力するフォームを用意する
- 名前が空欄でない。メールアドレスが正しい形式である。ID番号が4ケタである。
- サブミットボタンを生成して、そのときフォーム内の入力が上記の条件を満たさない場合はエラーメッセージが表示されるようにする。